

2025 年度

インペリアル・カレッジ・ロンドン研究プログラム

International Research Opportunity Program (IROP)

募集要項

本学の協定校であるインペリアル・カレッジ・ロンドンが実施する研究プログラムへの参加者を募集します。

本プログラム参加にあたっては、かならず家族・保証人及び指導教員に相談し、同意を得ること。

記

1. 概要

インペリアル・カレッジ・ロンドンの研究室に 8 週間滞在し、受入教員の元で研究プロジェクトを行う。

なお、航空券の手配や渡航手続き等は、応募者（参加者）が責任を持って行う必要がある。

2. 費用・奨学金

1) 費用

授業料及び研究費は無料。住居費、航空券代、海外旅行保険料、その他現地滞在費は自己負担。

2) 奨学金

Tazaki 財団英国留学奨学金（月額 20 万円を 2 か月分、渡航一時金 30 万円）

※成績評価係数（成績評価係数の算出方法）により前年度の成績評価係数 2.30 以上のもの）を満たす者。予算状況により受給できないこともある。

3. プログラム期間

2025 年 6 月 30 日～8 月 22 日

4. 募集人数

8 名

5. 対象プログラム

詳細は International Research Opportunities Programme 2024-25 for Science Tokyo students を確認すること。

6. 応募資格

1) 学士課程（プログラム開始時に 3 年生以上）または修士課程学生。※¹

2) 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者

3) プログラムの要求する学年・所属・専門分野等の条件を満たす者

詳しくは International Research Opportunities Programme 2024-25 for Science Tokyo students を参照。

※1 指定された所属・専門分野外からの応募を希望する場合は、認められることがあるので、事前に国際教育課に問い合わせること。

※2 外国人留学生の出身国への留学は原則として認めない。また、国費留学生は募集対象外。

7. 応募書類、応募方法

応募書類

- 1.申請書
- 2.成績証明書
- 3.英語能力検定試験のスコア

国際教育課への応募

以下の URL から申請書をダウンロードし、応募書類は 1 つの PDF ファイルにすること。

申請書ダウンロード用 URL:

<https://www.titech.ac.jp/students/abroad/programs/irop>

応募書類アップロード用 URL:

<https://science-tokyo.app.box.com/f/6d94ce417a20453b9f9f5d84218796d9>

成績評価係数の算出方法

前年度の成績を次の表により「成績評価ポイント」に換算、計算式にててはめて算出（小数点第 3 位を四捨五入）。

成績評価ポイント換算表

成績評価	100 ~ 80 点	79 ~ 70 点	69 ~ 60 点	59 点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

計算式

(評価ポイント 3 の単位数×3) + (評価ポイント 2 の単位数×2) + (評価ポイント 1 の単位数×1) + (評価ポイント 0 の単位数×0)

総登録単位数

8. 提出期限

国際教育課への応募締切：2024 年 12 月 17 日(火)23:59 (日本時間)

応募にあたっては、指導教員またはアカデミックアドバイザーによる承認（申請書への署名・押印）が必要。余裕を持って準備すること。外国人留学生の場合は、渡航先のビザ取得期間、条件等を事前に確認すること。
上記提出期限において書類不備、もしくは応募締切を過ぎての応募は受理しない。

9. 提出先及び問い合わせ先

国際教育課 (Taki Plaza 地下 1 階)

メール：hakenryugaku@jim.titech.ac.jp、電話：03-5734-3433

オフィスアワー：9：00～12：15、13：15～17：00

10. 選考

学内で書類選考もしくは面接後、インペリアル・カレッジ・ロンドンへ推薦を行い、派遣が決定する。

11. その他

- 1) **12 月 9 日 (月) 19:00** から、インペリアル・カレッジ・ロンドン主催の IROP の説明会が行われます。希望者は[こちら](#)から参加登録をしてください。
- 2) 参加決定後、提出書類と手続きについて説明するオリエンテーションを開催

するので参加すること。

- 3) 大学の指定する海外旅行保険（危機管理サービス込）に必ず加入すること。
- 4) 参加後、国際教育課から依頼があれば、留学イベントでの発表や留学広報、留学の成果に関する各種アンケートや調査に極力協力すること。
- 5) 帰国後、報告書（学士課程学生は日本語、修士課程学生は英語にて作成）等の必要書類を国際教育課に提出。